広報ながれやま

令和8年
10/11

あなたの流山ライフを豊かに楽しくする

No.1800 毎月1日・11日・21日発行 ●発行／流山市 ●編集／秘書広報課 〒270－0192 千葉県流山市平和台1－1－1 ☎04－7158－1111(代表) FAX04－7150－0111

市の人口と予算〈10月1日現在〉

人口・世帯	合計＝217,270人	(＋ 135／＋2,226)
	男＝106,591人	(＋ 68／＋ 999)
	女＝110,679人	(＋ 67／＋1,227)
	世帯＝ 94,165世帯	(＋ 91／＋1,616)
	※( )内は前月比／前年同月比	
予算	一般会計＝904億2,057万5千円	
	特別・公営企業会計＝495億9,250万8千円	

特集:利根運河を知る

もっと知りたい 利根運河(とねうんが)。

「利根運河」と聞いて、何を思い浮かべますか？
利根運河には、運河がつくられた歴史や四季折々の風景、そこに暮らすたくさんの生きものなど、知れば知るほど面白い魅力があります。利根運河に関わる人や団体ごとに、見えている景色や魅力もさまざまです。今号では、身近だけどまだ知らない「利根運河」の魅力を紹介します。

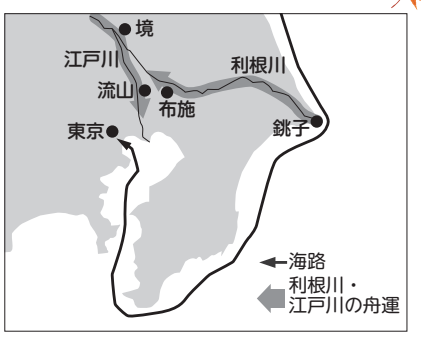
問 流山本町・利根運河ツーリズム推進課
☎04－7168－1047

利根運河ってどんなところ？
全長8.5キロメートルの利根運河は、利根川と江戸川を結ぶために明治時代につくられ、かつては水運の大動脈として活躍しました。運河としての役割を終えた今は、年間を通じて豊かな自然を楽しめる憩いの場となっています。

利根運河の歴史

①より早く安全に東京へ

江戸時代、東北や北関東方面からの物資輸送は、房総半島を迂回(うかい)する危険な海路より安全な、銚子から利根川、江戸川を経由するルートが利用されました。しかし、関宿付近は土砂が堆積し渇水期には舟の通行が困難となることがしばしば発生していました。明治14年(1881年)に茨城県議会議員の広瀬誠一郎が茨城県令(現在でいう知事)の人見寧(やすし)に運河計画を申し出たことで計画が動き始めます。



②運河開削へ

人見らは内務省や千葉県に働きかけ交渉を続け、明治19年(1886年)に私費による運河開削が認められ、翌年に人見や広瀬が中心となり利根運河株式会社を設立。運河を開削するには優れた土木技師が必要でした。そこで白羽の矢が立ったのがオランダ人技師のローウェンホルスト・ムルデルでした。ムルデルは谷津(やつ)(谷状の地形)同士を結ぶルートを設計し工期と費用の縮減を図りました。

③2年の歳月をかけ、ついに完成

明治21年(1888年)に運河の開削工事を開始。腐敗した草木などを含む化土(けど)の運搬、排水路の今上落としを運河の下に通す工事などで時間と費用を要しました。2年に及ぶ工事は約220万人の労働力が費やされ、明治23年(1890年)に全線に通水し利根運河が完成しました。

④水運の大動脈として栄える

完成した利根運河は予想以上の賑(にぎ)わいを見せました。汽船も航行し銚子と東京を約20時間で結び、年間で約4万隻の船が航行する年もありました。川沿いには船に関わる商売が生まれ河岸場が形成されました。

⑤水運の終わり

やがて物資は鉄道網や道路の整備により陸上輸送へ移り、利根運河は次第に衰退していきました。さらに、渇水や洪水などによる維持費の増大で利根運河株式会社は経営困難に。昭和16年(1941年)には大洪水で堤防が決壊。復旧費を確保できず利根運河株式会社は解散、運河は国の管理となりました。こうして利根運河は水運としての役割を終え、利根川の派川(はせん)と認定されたことで、「利根運河」の名も姿を消しました。

⑥市民の声で「利根運河」が復活

通水100年を迎える前、利根運河をよみがえらせたいという市民運動が起こり、流山市と建設省(当時)は昭和62年(1987年)に運河橋付近を景観整備公園として整備。市民公募で運河水辺公園と名付けられました。そして平成2年(1990年)に「利根運河」の名称が復活し、現在まで四季折々の自然が楽しめる貴重な名所として、多くの方に親しまれています。

2・3面では、利根運河を知る人の声と共に、その魅力を紹介しています。

台風25号に関する支援・手続き
被害の状況に応じて、見舞金の支給や税・保険料などの減免を受けられる場合があります。詳細は市ホームページをご覧ください。
問 防災危機管理課☎04－7150－6312 ID 1055768

利根運河を知る人に聞きました。

利根運河に関わる、さまざまな団体の方に、
「あなたが思う利根運河の魅力は?」を聞きました。
問流山本町・利根運河ツーリズム推進課☎04－7168－1047

利根運河の生態系を守る会

利根運河では、500種を超える植物や100種以上の野鳥が確認されており、四季を通じてさまざまな自然に出合うことができます。秋には、秋の七草の一つであるフジバカマ、冬にはシベリアなどから日本へ渡来する冬鳥のヒドリガモなどを観察できます。こうした利根運河と周辺の豊かな自然や歴史を調査・研究するため、私たちは平成11年に当会を設立しました。会報の発行や年10回の観察会を通じて、季節ごとに異なる利根運河の魅力を伝えています。

問✉348konno@jcom.zaq.ne.jp

冬の野鳥観察会

利根運河周辺で
こんな活動を予定しています!
日11月28日(土) 9時～12時
内黄葉・紅葉観察
日12月20日(日) 9時～12時
内冬の野鳥観察会

フジバカマ

ヒドリガモ

NPO法人コミュニネット流山

春の桜や、初夏の新緑、夕焼け、川霧。こうした景色も利根運河の魅力の一つです。私たちは、利根運河の素晴らしさをもっと多くの方に知って親しんでいただきたい思いから、5月には100匹以上のこいのぼりを掲揚するほか、「うんがいい! 朝市」を春と秋に開催するなど、利根運河に賑わいを生み出す活動をしています。

問✉info@communet-nagareyama.org

次回10月24日(土)10時～13時
運河水辺公園で開催!

うんがいい! 朝市を
第4土曜に開催しています!

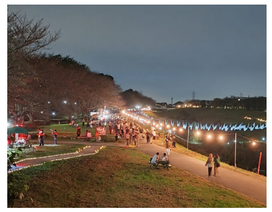
流山にもビリケンさんがいる!

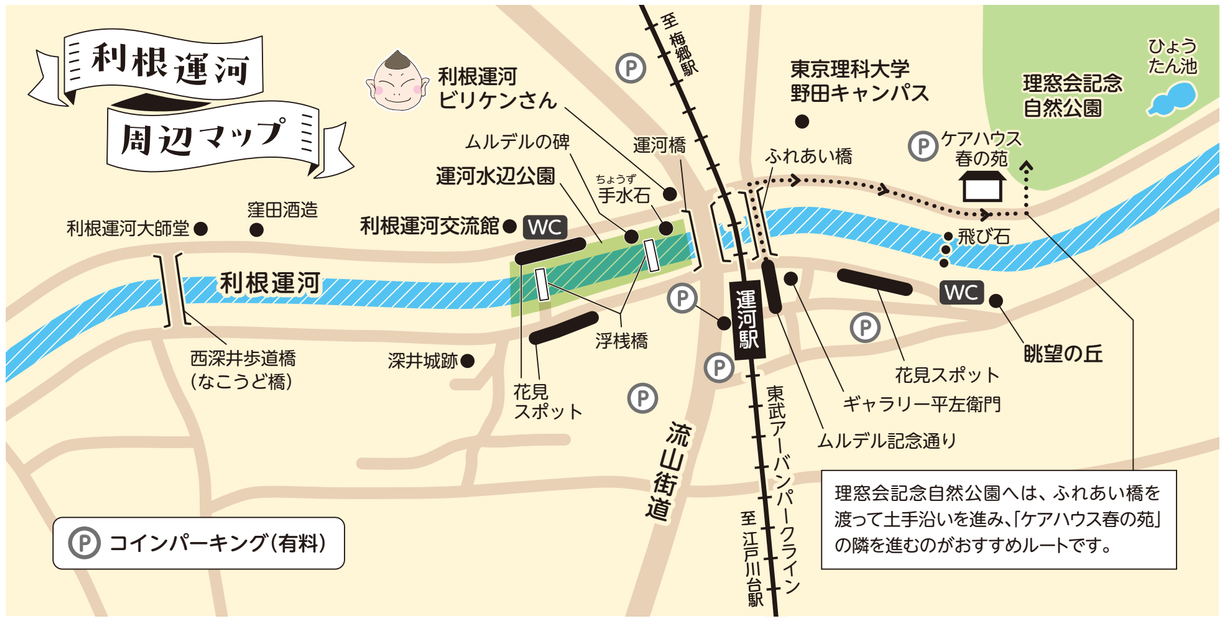
大正2年(1913年)に建立された利根運河ビリケンさん。現在のビリケンさんは二代目で、初代ビリケンさんは現存する石造りのものでは最古といわれており、100年以上利根運河と地域を見守っていました。現在は博物館に展示されています。

利根運河シアターナイト実行委員会

利根運河は、河川敷や緑地が広がり、両岸を行き交う人も多く、自然や歴史を感じながら、さまざまな活動や交流が生まれる場所だと思います。そんな利根運河を舞台に、平成24年から東京理科大学野田キャンパス建築学科の有志を中心に、「利根運河を一夜限りの劇場に」という思いで、水と光の空間を創出する利根運河シアターナイトを開催して、学生と地域をつないでいます。

問✉theaternight2026@gmail.com





東京理科大学

利根運河は、地学の野外学習に適した場所です。台地と湿地が入り組む、さまざまな地形や自然を実際に観察できます。地盤のよい台地を削り、湿地の間を通すようにつくられた運河は、関東平野の地形を生かした美しい曲線も魅力です。秋の空気が澄んだ日には、富士山を望めるのも魅力の一つです。

野外学習の様子

流山史跡ガイドの会

自然と調和した美しい景観が広がる利根運河。地形を生かしてつくられた運河は、歴史的にも貴重なスポットとなっています。私たちは、こうした地域の魅力を次の世代にも伝えたいという思いから、市内の史跡や観光スポットをボランティアで案内するほか、小学生の校外学習などを通じて、地域の歴史や文化を伝えています。

問☎090－7718－9283

利根運河ガイド
日10月18日(日)・25日(日)10時～15時
内運河水辺公園で実施。11月も毎週日曜開催

私たちのおすすめスポットを紹介します!

- 運河水辺公園……利根運河の水辺を身近に楽しめる公園。運河を設計したオランダ人技師・ムルデルをしのぶ石碑があります。
- 深井城跡……利根運河周辺に残る歴史の跡。
- ギャラリー平左衛門……明治27年に建てられた2階建て合掌造りの蔵を活用したギャラリー。
- 眺望の丘……S字に蛇行する利根運河の曲線美を望める高台。
- 理窓会記念自然公園……豊かな自然と紅葉を楽しめる公園。(4面)

おすすめコースはこちら

利根運河は市内最大級の桜の名所です!

桜並木のある利根運河沿いは花見スポットの一つ。運河水辺公園では毎年桜の咲く季節になると桜まつりが開催されます。また、開花に合わせ桜がライトアップされ、日中とは一味違った幻想的な雰囲気が楽しめます。

眺望の丘マルシェ

蛇行する運河の美しさや、四季折々の景色、木陰の心地よさが利根運河の魅力。そんな場所で、人と人がつながる時間をつくりたいと思い、毎月第1日曜に、眺望の丘でマルシェを開催しています。木々に囲まれた自然豊かな場所で、焼き立てのパンと香り高いコーヒーで朝食を楽しんだり、買い物やおしゃべりをしたりしながら、地域の交流を育んでいます。

問☎080－5425－8713

次回11月1日(日)
9時～11時開催!

利根運河の自然 谷津(やつ)って何?

「谷津」とは、台地が小河川に削られてできた谷状の地形のこと。斜面林や湧水、水路、湿地などがつながり、生きもののすみかや移動の道にもなっています。そんな谷津は、古くから人の暮らしとも深く関わってきました。弥生時代には、すでに谷津での水田耕作が始まっていたといわれています。谷津の地形を生かしてつくられた利根運河の周辺には、今もいくつかの谷津が残されています。

理窓会記念自然公園の水田

座って乗れる電動シートボードが登場
電動キックボードのシェアリングサービス「ナガレヤマ・モビーズ(TOCKLE)」に、座って乗れる三輪の電動シートボードが加わります。
▷サービス開始日＝10月22日(木) 問 BRJ株式会社☎03－4500－1575／流山本町・利根運河ツーリズム推進課☎04－7168－1047

献血にご協力を
▷献血できる方＝16～69歳の健康な方(65歳以上の方は60～64歳までに献血経験のある方)※400㎖献血にご協力ください。 日10月25日(日)9時15分～13時30分 所流山セントラルパーク※流山市民まつり会場 問千葉県赤十字血液センター☎0120－892－760／健康増進課☎04－7154－0331

広報ながれやま
令和8年10/11
あなたの流山ライフを豊かに楽しくする
No.1800 毎月1日・11日・21日発行

流山市LINE公式アカウントのご登録を
イベント情報や災害情報などを配信 登録はコチラ

緑豊かな里山を満喫できる

理窓会記念自然公園

かつて東深井谷津（やつ）と呼ばれた、複雑な谷津田の地形。現在は東京理科大学敷地内の自然公園として守られ、さまざまな生きものや風景に出合える散策地になっています。
問 東京理科大学野田管財課・野田統括課☎04－7124－1501

広さ：約13万平方メートル
開園：昭和55年6月
特徴：谷津と台地が組み合わさった豊かな自然
【見どころ】
●梅、桜、ハス、新緑、紅葉など、四季折々の自然。
●白鳥の池、白鷺（しらさぎ）の池には、多くのカモやサギなどの野鳥が飛来。
●里山の森には多くの動物や昆虫が生息。

散策マップはこちら

アオサギ

ハス

カワセミ

利根運河交流館

利根運河交流館は、江戸川河川事務所運河出張所の1階にあり、利根運河の歴史・自然環境資料の展示や観光情報の発信・交流拠点です。レンタサイクルも利用できますので、利根運河や市内の観光スポットを巡ってみませんか。
▷**開館時間**＝9時～17時
問 利根運河交流館☎04－7153－8555(月・火曜休館、祝日の場合は翌日)

シント・マールテン祭&ハロウィン展

ハロウィーンの原型といわれているオランダのシント・マールテン祭の紹介パネルや、ハロウィーンとシント・マールテン祭をテーマにしたこどもたちの作品などを展示します。
日 開催中～11月11日(水)9時～17時
所 運河駅ギャラリー(運河駅自由通路内)

オランダ文化体験! シント・マールテン祭

オランダのシント・マールテンのお祭りにちなみ、ランタンを作り、花壇にチューリップの球根を植えて、木靴や衣装を着用するオランダ体験をした方にプレゼントがあります。また、オランダのフォトスポットコーナーも設置します。
日 11月7日(土)・8日(日)10時から、11時から、13時から、14時から　所 利根運河交流館　定 各5人(小学生以下は保護者同伴)　費 各300円(材料費・保険代)
申 申込専用ページ(＝**二次元コード**)から

利根運河ギャラリー

ムルデルの碑

飛び石

運河水辺公園

利根運河の桜

こいのぼり

広報ながれやまは、温室効果ガス削減のため、古紙含有率100%の再生紙に石油系溶剤を使用していないインキで印刷しています。また、ユニバーサルデザインフォントを採用しています。
R100 High Biomass Ink UD FONT
掲載記事へのお問い合わせの際は、電話番号の押し間違えのないようにお願いします。